

日本共産党区議会議員  
Japanese Communist Party

# 安藤たい作

区政報告 ニュース 第33号



「広げよう青年の願いの輪 さあ、そろそろ選挙に行こう～かえるネット大集会」に参加。参院選比例予定候補の谷川智行さんが「薬も治療法もあるのにお金のあるなしで医療にかかれるかが決まる。そんな国はおかしい」と政治を志す動機を語り共感させられました



漫画：安藤たい作

## 格差広げる政策に手を貸す自民・民主・公明議員。納得いきません！

### 「これは増税でない」 繰り返す区・他会派

「増税ではない」という説明が区民に通用すると思っっているのでしょうか。

都営住宅家賃・介護施設利用に関わる費用に少なくとも影響してくる・・・と委員会内の区側答弁でも明らかにしました。

「増税ではない」という説明が区民に通用すると思っっているのでしょうか。

増税になりません。その上、住民税額に関わって算出される国保料・介護保険料・シルバーパス・都営住宅家賃・介護施設利用に関わる費用に少なくとも影響してくる・・・と委員会内の区側答弁でも明らかにしました。

「増税ではない」という説明が区民に通用すると思っっているのでしょうか。

### 否定できない「増税」という事実

定率減税廃止等による住民税増税、連動した国保料等の値上げに悲鳴が上がっています。6月25日に行われた区民委員会に、区民の皆さんから出された「住民税・国保料の軽減を求める請願」がっかり、この問題に関して質疑が行われました。

ところが委員会の請願に、区民生活への影響をた

た。納得いかないのはこの請願審議の前の条例審査の中で、株式譲渡所得と配当収入に対する減税(半減!)措置を一年延長する条例が可決されていた、ということ。国の資料でも、株式譲渡所得を得た人のうち3.8%にしか過ぎない7525人のお金持ちが譲渡所得総額のうち6割以上を占めます。一部の株をやる高額所得者に恩恵を与える「大金持ち減税」は通しておきながら、庶民の家計に恩恵を与える定率減税の廃止は当然視。こうした税制のあり方を進める政党や行政のあり方が「格差や貧困」の拡大に拍車をかけているといえます。

### なんと一方では大金持ち減税条例が可決

場で質問したのは私を含む共産党区議だけ。わざわざ当日出された政府広報を示し「増税ではないわけですよね?」と迫った。連日区役所へ寄せられる問い合わせに対し「数字だけが一人歩きしている。全て苦情とは限らない」などとわざわざ述べた自民議員。「国が決めたことだから。(自分は)地域で広報マンになって頑張りたい」と述べる無所属議員も。共産党以外の全ての議員の反対でこの請願は当日否決されてしまいました。

**安藤たい作プロフィール** '74年 宮城県仙台市生まれ33歳。'97年 国立宮城教育大卒。'98年 漫画家を志し上京、漫画家アシスタント。'02年 青年誌奨励賞受賞。大崎駅西口駐輪場改善運動に取り組む。4年の派遣労働経験を経て'06年の品川区議会議員補欠選挙で初当選し2期目。趣味/漫画・イラストを描くこと、キャッチボール。

安藤たい作ニュース は、「品川区議会における政務調査費の交付に関する規定」で定める用途基準「広報・活動費」に基づき、政務調査費によって発行されています。